



みやぎ

- 38号 -

発行元 独立行政法人国立病院機構 宮城病院
 発行責任者 清野 仁
 〒989-2202 宮城県亶理郡山元町高瀬字合戦原100番地
 TEL 0223-37-1131 FAX 0223-37-3316
 ホームページ <http://www.mnh.go.jp/>

東北大学神経内科学 青木正志教授の講演会を開催



当院では8月1日(木)に特別講演会の講師に東北大学神経内科学、青木正志教授をお招きして御講演を頂きました。青木先生からは「神経難病に対する診療ネットワークの構築と新規治療法開発への挑戦」と題して、宮城県における神経難病ネットワークの活発な活動についてのお話について、難病中の難病といわれる筋萎縮性側索硬化症に対する治療薬の開発という極めて困難な課題への長年の取り組みについてお話頂きました。

創薬というのは想像を越えて大変な作業であり、2万を超える研究からやっと1つの薬が誕生するという気の遠くなるような地道な努力が求められるものであり、対象が神経難病ともなると、それは不可能といわれる「青い薔薇」をつくることにも例えられているということが紹介されました。神経難病患者さんが日々待ち望んでおられるのは治療薬開発成功という奇跡の「青い薔薇」の到来であり、その想いを受け止めて研究を続けておられる先生やスタッフの方々の御苦労や熱意が随所に垣間見られました。



た。当院でも職員が力を併せて神経難病患者さんのケアや治療研究への協力に取り組みたいという思いを新たにできる機会となりました。

午後6時45分から8時過ぎまでという遅い時間帯の開催でしたが、70名を超える職員が参加して盛況のうちに閉会となりました。

当院まで御足労頂き、このような御講演を頂きました青木先生に改めて感謝を申し上げたいと思います。

(副院長 久永 欣哉)

基本理念

『良い医療を安全に、心を込めて』

行動理念

1. 私たちは生命と人権を尊重し、患者さんを中心とした質の高いチーム医療を推進します。
2. 私たちは難病、重症心身障害など国が担うべき医療と臨床研究を推進します。
3. 私たちは地域の医療・行政機関と連携し、地域の方々の疾病予防や健康の向上に貢献します。
4. 私たちは病院の機能を十分発揮できるよう、健全な経営と経営基盤の強化に努めます。
5. 私たちは常に患者さん方から学び、向上する組織体を目指します。
6. 私たちは常に明るく働きがいのある職場づくりに努めます。

2年ぶり
3回目受賞

平成25年度QC活動奨励表彰

「チームらんえぼイレブン改」が優秀賞を受賞

渋谷駅に着いたのは10月15日(火)。折からの台風27号の小雨が降っていました。道玄坂から駒沢公園を通過し、機構本部に着く頃には雨は少し強くなっていました。

さて、今回は機構本部QC活動表彰の為、我がチームを含めた北海道東北・関東信越ブロックなどから各6チーム計12チームが表彰に集いました。残念ながら当院は、今回も最優秀賞ではありませんでした。表彰式、写真撮影と進み、12チームを囲みながら桐野高明理事長をはじめ各担当理事、本部広報担当者などと1時間ほどの懇談会が開かれました。その席上で我がチームに担当理事から質問が2点ほどありました。内容は宮城病院の調理師が嚥下造影検査に参加されているエピソードと『給食用特殊料理専門調理師』を具体的に教えてほしいとのことでした。

嚥下造影検査に用いる造影用ゼリーは15年前から試行錯誤を繰り返しながら、部門として、患者さんの嚥下状態を勉強し、継続してきたことにまつわるエピソードをお話しました。また、『給食用特殊料理専門調理師』は国家資格であり、ワンランク上の技能知識を習得したライセンスであることを交えながら、当院調理師の全員取得に至るまでの笑話に会場はおおいに沸きました。さらに患者さんの笑顔を見たいために日夜ガンバっていることも話して懇談会を終えて来ました。

今回のQC表彰式に出席させて頂き、全国的にまだまだ栄養部門の発表は少ないことを感じた次第です。東京駅を発つ頃には台風27号は関東地方に近づき小糠雨も本降りとなり帰途につきました。今後も宮城病院一丸となり『最優秀賞』を目指して、みんなで楽しくアイデアたっぷりのQC活動を続けて行こうではありませんか！
(調理師長 庄子 徹・調理師 今野 比呂志)



紹介医療機関 (9月末日現在) ご紹介ありがとうございます。

- ・松村クリニック(51件)
- ・仙台厚生病院(25件)
- ・浜通りふれあい診療所(25件)
- ・南東北病院(19件)
- ・みやぎ県南中核病院(16件)
- ・公立相馬総合病院(34件)
- ・三浦クリニック(25件)
- ・やべ内科クリニック(24件)
- ・浜吉田駅前内科(18件)
- ・東北大学病院(16件)

上位10医療機関のほか、県内外121医療機関からご紹介いただいております。

宮城病院公開講座のお知らせ

演題「我慢していませんかその痛み！手術でやわらく痛みがもしれません」

なかなか治まらない頑固な痛み、日常生活を妨げるほどの強い痛みには脊髄刺激療法という治療方法があります。専門医のお話を聞きに是非ご参加ください。

日時：平成25年11月30日(土) 13:00～14:00

開場 12:30

会場：亘理町 悠里館 視聴覚ホール

駐車場には限りがございます。公共交通機関のご利用をお願いいたします。

講師：国立病院機構宮城病院 脳神経外科医長 永松 謙一

先着100名様 参加無料となっております。

お申込み締切 平成25年11月15日(金)



お申込みは電話、またはFAXにてお願いいたします。

電話 0223-37-1131

FAX 0223-37-3316

職場紹介

～南a病棟～



南a病棟は神経内科・脳外科の混合病棟です。患者さんの7割以上が神経難病で、長期にわたり療養されている方や、薬物コントロールし症状が安定するようにリハビリに励まれている方々が入院されています。私たち病棟スタッフは患者さんの入院目的が達成できるように安全、安楽な看護に努めることはもちろん、退院後の生活が安心して迎えられるように入院中から地域の介護支援のスタッフの協力を得ながら退院支援を進めています。さらに心穏やかな入院生活を送れるよう

に「お・も・て・な・し・の精神」でケアを行っています。病棟内を四季折々の飾り付けで季節の変化を感じて頂けるよう工夫し夏祭りでは、花笠音頭の披露、花火大会の上映、かき氷屋さん、魚釣りゲーム、出店巡りをするなど夏の雰囲気を楽しんで頂きました。このおもてなしの精神で、配置換えや新人のスタッフへも細やかな支援や指導にあたり、働きやすい職場環境が提供できるように心がけています。

これからも私たち南a病棟は、明るく楽しいながらも真摯に患者さん・ご家族に信頼される病棟を目指して日々努力してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

(南a病棟副看護師長 栗原 幸江)



夏祭りの様子

診療案内

平成25年10月1日現在

診療科別		月	火	水	木	金
内科		清野 仁	清野 仁		清野 仁	清野 仁
		志澤 聡一郎	志澤 聡一郎	志澤 聡一郎	志澤 聡一郎	志澤 聡一郎
			神部 陽子	神部 陽子		仙台医療センター医師
神経内科	新患	伊藤 博明	久永 欣哉	安藤 肇史	松本 有史	久永 欣哉
	再来	久永 欣哉	伊藤 博明	久永 欣哉	久永 欣哉	
		今井 尚志		松本 有史	伊藤 博明	
呼吸器科		芦野 有悟				
消化器科				県立がんセンター (13:30~15:30)	県立がんセンター (検査日)	
循環器科		星 信夫	星 信夫	星 信夫	星 信夫	星 信夫
アレルギー科		堀川 雅浩	大島 武子	堀川 雅浩	大島 武子	堀川 雅浩
小児科	午前	堀川 雅浩	大島 武子	堀川 雅浩	大島 武子	堀川 雅浩
	午後		小児アレルギー (堀川 雅浩)		療育相談 (大島 武子)	
整形外科						県立がんセンター (13:30~15:30)
形成外科						澤村 武 泉山 祐美 隔週交代 (13:30~15:30)
脳神経外科		永松 謙一	安藤 肇史	仁村 太郎	手術日	安藤 肇史
		(仁村 太郎)				永松 謙一
皮膚科					東北大(第3木)	
歯科		中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子
専門外来	パーキンソン病外来	伊藤 博明	久永 欣哉		松本 有史	久永 欣哉
	もの忘れ外来	伊藤 博明	久永 欣哉		松本 有史	久永 欣哉
	頭痛外来	神経内科外来にて随時受付				
	ALS外来	今井 尚志				
	禁煙外来(午後)					山本 蒔子 (第2・4週)
	漢方外来	志澤 聡一郎			志澤 聡一郎	
	腎臓病外来(午後)					東北大学 (第1・3週)
	入れ歯外来				伊藤 秀美	伊藤 秀美

受診される方へ

受付時間は8:30~11:00です。

土曜日・日曜日・祝日・休日及び年末年始(12月29日~1月3日)は休診です。

ただし、救急の方は随時受け付けいたします。

お問い合わせ先 0223-37-1131

初めて当院を受診される方は、他の医療機関からの紹介状をお持ちください。紹介状がなくとも受診はできますが、その場合初診時に2,625円を負担していただくこととなりますので予めご了承願います。

交通のご案内

自動車でおいでの方

仙台方面から

仙台市中心部から南へ約40km、国道4号線と6号線の分岐点から南へ約20km、国道6号線314.5kmポイント(標識)が目印です。
高速道路ご利用の場合、常磐自動車道山元ICで降り、国道6号線を相馬方面へ南下。山元ICから約5km。

相馬方面から

国道6号線を仙台方面に向かい、宮城・福島県境から約10分です。

交通機関をご利用の方

仙台方面から

JR常磐線亘理駅下車、タクシーまたはJR代行バス(詳しくはお問い合わせください。)

